

サロン・あべの

Vol. 140

とら年 はっぴー、はっぴーサロン



サロン・あべの1月の出会い

〈サロン・あべの〉1月の出会いは、毎年恒例の新年会です。98年1月17日(土)の午後、ホテルエコーオーサカ9階「ラウンジ・パーク」でのひとときを楽しましました。

「ラウンジ・パーク」でお世話になるのも、今年で5年連続になるでしょうか。5年も続いているのは、お料理をはじめとして、「ラウンジ・パーク」が参加者の方々に毎年好評を得ている証明のようなものです。

さて、そのお料理ですが…。

まず、オードブルは、色も鮮やかな海老を使った海の幸サラダ。この海老が大きかったですよ。その後はコーンクリームのスープ。そして、メインとなるお料理は、帆立貝柱とキノコのレストラン。ソースまでおいしくいただきました。そこにライス又はパン、サラダ、いちごムースのミニケーキも出てきました。食後は、コーヒーか紅茶まで付いていて、ディナーと言ってもおかしくないほど、内容の濃いお料理でした。

参加者25名。

(上平幸雄)



サロン隣組ニュース

■「サロン淀川」3月の出会い

日時 ; 平成10年3月15日(日)
午後1:30~午後4:00
場所 ; 「やすらぎ」
[大阪市淀川区三国本町2-14-3]
内容 ; 「明るく楽しく遊びリレーション」
運動のできる服装、又は軽装で
お越し下さい。
パネラー: 高藤久留美氏
淀川風の苑 高齢者サービスセンター 主任
会費 ; なし
問い合わせ先 ; 淀川区社協 ボランティア・ビューロー
TEL 06-394-2900

■「ウイズ東淀川」3月の出会い

日時 ; 平成10年3月8日(日)
午後1時30分~4時
場所 ; 大阪市立東淀川屋内プール4階
[大阪市東淀川区東淡路1-4-53
TEL 06-379-0700]
内容 ; 子育てから学ぶ全盲お母さんの
奮戦記
パネラー ; 岩田美津子氏
点訳絵本【ふれあい文庫】代表
会費 ; なし
問い合わせ先 ; 鈴木 昭二
TEL・FAX 06-340-3082

■「サロンいたみ」3月の出会い

日時 ; 平成10年3月21日(土)
午後2時~3時30分
場所 ; 伸幸苑
内容 ; 車椅子体験をします。
会費 ; なし
お問合わせ先 ; TEL 0727-83-5487
(19時以後に、橋本まで)

お知らせ

サロン・あべの3月の出会い

日時 3月21日(土曜日・春分の日)
午後1時集合
場所 大阪市長居障害者スポーツセンター
1階エレベーター前
(東住吉区長居公園1-32
TEL 06(697)8681)
テーマ 「スポーツする？」
~長居障害者スポーツセンター再発見!~
会費 なし
備考 障害者手帳をお持ちの方は、
ご持参ください。
お申し込み・お問い合わせ先
TEL 06(691)1028 (富田慶子)

♪♪♪・♪♪♪・♪♪♪・♪♪♪

♥ 奥田真祐美 コンサート ♥

♥ スケジュールご紹介 ♥

♪♪♪・♪♪♪・♪♪♪・♪♪♪

2月28日(土) 18時開場

会場=新阪急ホテル 花の間

会費=13000円(フルコース)

内容=CDアルバム「小さなひ

なげしのように」発表記

念ディナーショウ

(第10回後援会パーティー兼)

3月3日(火) 14時~15時

会場=千里阪急ホテル クリスタルホール

会費=3000円(ケキッ付)

内容=第16回チャリティーバザー

・アンゴラ難民に安全な帰

路を 地雷撤去に協力を

お申込み先 ;

TEL・FAX 06-692-8774

(奥田真祐美音楽事務所)

ききみみずきん

―気の芽、草の芽、耳目の芽―

地球温暖化とは言え、寒さ厳しい昨今ですが立春の声を聴いては、そうそう炬燵のお守りだけでは体に申し訳ない気がしてきませんか。雪の下や木の梢では、新芽が準備をしています。そこでニュースを一つ。

昨年サロンから見学に行ったアミティ舞洲障害者スポーツセンターで、第一回目のスポーツ教室が一月より開催されました。その教室で水泳・卓球の他に、シュノーケリング（シュノーケルとフィンを使う）・カヌー（プール内で本物を使用）・バドミントン（試合形式を中心に行う）

・レクリエーション（様々な軽スポーツ）等の新しい種目が案内書に見られます。第一回目は逃がしても、次の募集には間に合います。気の声を聴いてみて、新鮮なチャレンジを…。(K)

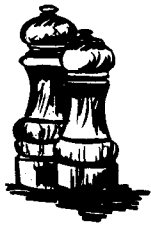
☺原稿の送り先

〒五四五〇〇二一

奈良府橿原市六―三―二六

☎〇六一六九一一〇二八

富田慶子



~~~~~朗読テープのご案内~~~~~

朗読グループ「ぼけっと」のご協力で、  
△サロン・あべのV紙一三九号の録音テープが出来ました。

五〇号は、九〇分と六〇分の二本のテープに、一〇〇号は、一二〇分テープ二本に△サロン・あべのV十周年記念誌「はあとが、はろー!」は、九〇分テープ二本と一二〇分テープにそれぞれ収録されています。  
又、絵本「未知の記憶」（作・絵||中川勝彦、「ラジオたんぱ」（三〇分）放送の『△サロン・あべのV平成七年五月の出会い』、エッセー集「逃げたグヨナク」ボラティア活動の周辺」(岡本栄一著・表谷恵美子音訳)もあります。

本紙のバックナンバーが表谷恵美子さんのご協力で一号からそろいました。

いずれもご希望の方には、ダビングをします。富田までお申し出下さい。

☎〇六一六九一一〇二八

**PEOPLE FIRST ON TOP OF THE WORLD**  
FRONTIERS IN SELF ADVOCACY

**CONTENTS**

- All About Anchorage.....1
- Getting to Anchorage.....1
- Hotels.....1
- Convention Center.....1
- Currency.....1
- Transportation.....1
- Proposed Agenda.....2
- Porter.....1
- Inglide Spread.....1
- Questionnaire.....8
- Sign-up.....1


**1998 INTERNATIONAL PEOPLE FIRST CONFERENCE**

**APRIL 23-25, 1998 IN ANCHORAGE, ALASKA, USA**

711 B - 190126 Anchorage Alaska 99520-1126 USA  
907-272-8270 (use TTY) 907-274-4802 fax  
apff@alaska.dakota.edu

**HOSTED BY PEOPLE FIRST OF ALASKA**

The matter will be made available in large print, Braille, and cassette tape formats upon request.



アラスカに行こう！

ピープルファースト  
はなし合おう会  
佐々木 信行

みんなお元気ですか。  
もうすぐ「ピープルファースト世界大会」です。今、とつてもさむいところですよ。一〇度がさむいこう気温です。かいぎは、さむさをわすれるぐらいに、もりあがりましょう。

ぜひ、日本からもたくさん行きましょう。参加者を待っています！

これはなそう！その9 アラスカに行こう！ 阿部 幸恵

第4回国際ピープルファースト会議ツアー

| 日次 | 月 日 (曜)  | 地 名                                  | 発着時間                             | 交通機関                          | スケジュール                                                                                       | 備 考                         |
|----|----------|--------------------------------------|----------------------------------|-------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------|
| 1  | 4月22日(水) | 東京(成田)発<br>シアトル着<br>シアトル発<br>アンカレッジ着 | 16:00<br>08:40<br>11:53<br>14:24 | NW008<br>変更線<br>AS187<br>専用バス | 空路、シアトル経由アンカレッジへ<br>通達<br>(シアトルにて乗り継ぎ)<br>到着後、市内観光をしてホテルへ<br>＜アンカレッジ泊＞                       | 機内<br>機内<br>機内<br>夕:ホテル     |
| 2  | 4月23日(木) | アンカレッジ                               |                                  |                               | 国際ピープルファースト会議<br>午前:開会式・全体会<br>午後:分科会・展示会<br>展示会<br>夕前:パーティーとダンス<br>＜アンカレッジ泊＞                | 朝:会場場<br>昼:会場場<br>夕:会場場     |
| 3  | 4月24日(金) | アンカレッジ                               |                                  |                               | 国際ピープルファースト会議<br>午前:全体会<br>午後:分科会・展示会<br>展示会<br>夕前:ダンス、カラオケ・2002年<br>開催地決定<br>＜アンカレッジ泊＞      | 朝:会場場<br>昼:会場場<br>夕:会場場     |
| 4  | 4月25日(土) | アンカレッジ                               |                                  |                               | 国際ピープルファースト会議<br>午前:全体会<br>午後:分科会・展示会<br>夕前:開会式とさよならパーティー<br>＜アンカレッジ泊＞                       | 朝:会場場<br>昼:会場場<br>夕:会場場     |
| 5  | 4月26日(日) | アンカレッジ発<br>ロサンゼルス着                   | 11:16<br>13:05                   | 専用バス<br>AS096<br>専用バス         | ホテルより空港へ<br>シアトル経由ロサンゼルスへ<br>到着後、ホテルへ<br>＜ロサンゼルス泊＞                                           | 朝:ホテル<br>機内<br>夕:ホテル        |
| 6  | 4月27日(月) | ロサンゼルス                               |                                  | 専用バス                          | 終日:ロサンゼルス市内観光<br>サンタモニカ、チャイニーズシアター、ロデオ・ドライブ、リトル東京、UCLAなどを訪れます。<br>＜ロサンゼルス泊＞                  | 朝:ホテル<br>昼:レストラン<br>夕:レストラン |
| 7  | 4月28日(火) | ロサンゼルス                               |                                  | 専用バス                          | 終日:ユニバーサルスタジオ観光<br>キングコング、ジョーズ、E.T.など大ヒット映画をテーマにしたアトラクションをお楽しみ下さい。<br>さよならパーティー<br>＜ロサンゼルス泊＞ | 朝:ホテル<br>昼:各日<br>夕:ホテル      |
| 8  | 4月29日(水) | ロサンゼルス発                              | 12:55                            | 専用バス<br>NW001                 | ホテルより空港へ<br>＜機内泊＞                                                                            | 朝:ホテル<br>機内                 |
| 9  | 4月30日(木) | 東京(成田)着                              | 16:25                            |                               |                                                                                              | 機内                          |

今年の四月に、ピープルファーストの世界大会が、アラスカのアンカレッジで開かれます。四月二十三・二十四・二十五日と、三日間に渡って開かれます。ピープルファーストはなし合おう会では、ロサンゼルス観光を組み合わせて、約一週間のツアーを計画しています(冒

## ★自分の価値

長野オリンピックの中継画面に世界新記録の文字が浮かぶ。選手が両手をあげて喜んでいる。世界の誰よりも速く滑ることでは彼は自分自身の価値を認めたいにちがいない。私たちが自分自身の価値を思うのは、まずは、このように他の人と比べるときである。



頭の囲みと右の下が、その内容です)。先の第三回目の大会では、日本から約八十名が参加し、世界のパワーに圧倒され、まさに、そこから日本のピープルファースト運動が始まったのでした。あれから四年、力をつけた日本のピープルファーストは、今度は何を持ち帰っ

人と比べる基準はたくさんある。能力や技術、容姿や財産、ときには家柄や幸運が基準になることもある。

その基準は、ときには人を苦しめる。子どもたちは学校の成績に悩み、それによって自分の価値が下がったように感じるのである。

人との比較によって自分の価値を確かめることの欠点は、価値が高められたと感じる人の数だけ貶められたと思う人がいることだ。いや、それどころか、価値があると感じるの一番になった人だけで、二番より下の人はすべて自信を失うかもしれない。とすれば、これは人を幸せにするには具合の悪い

てくるでしょうか。今回は、二つの分科会を担当しますから、今度は、世界の到達が、日本から何かを得るのかもしれない。たのしみ。たのしみ。

仕組みだ。

価値を感じることができ、もうひとつの方法は自分がいかに愛されているかを思うことだろう。誰かにとつて、かけがえのない人になることは、私たちに生きる意味を与えてくれる。

この方法には最初の方法のような欠点はない。つまり、最初の方法は自分に価値があると思える人の数だけ、価値がないと思う人も生み出す。しかし、愛されることで自分の価値を感じるなら、そのような「敗北者」は生まれにくい。愛し愛されることによって、すべての人が自分の価値を信じていることができる。

しかし、この考え方にも限界がある。誰からも愛されていない人の問題が残るのである。

誰からも愛されていない人は希ではない。もし、そういう人たちが、ほとんどいないと思えるのなら、それは、その人たちが愛されていない証拠ですらある。愛されていないために視界の外にいる。だからこそ、その姿が見えないのだ。

誰からも愛されていない人は、私たちにとって遠い存在ではない。私たちにも、いつかは人の愛に渴く日がくるかもしれない。愛を疑うのではなく、愛しつづけることができない人の弱さを知っているのである。

誰からも愛されないまま、それでも自分の価値を感じるためには、どうすればいいのか。ひとつは、より大きな価値に自分の身を投げだすことだ。世界平和や環境保全の運動などに努力するのである。アトリエや研究室に閉じこもる芸術家や学者も、美や真実という価値に自分を投じている。

だが、この考え方にも欠点がある。

日本が戦争をしていたころ、個人を超えるより大きな価値に身を投じたつもりで、多くの命を奪ってしまった悲劇があつた。テロリストたちは信じた価値が犯罪行為でしかないことに後になって気づく。より大きな価値と信じているものが、本当に価値あるものなのか、どうしても確かめようがない。

では、どうすればいいのか。私たちは現実には、さまざまな方法を組み合わせさせて自分たちの価値を確かめているにちがいない。そのときどきに応じて考えるしかないとしたら、私たちはなんと危うい橋の上を歩いていることだろう。  
(知)

## 感謝

カンパ、商品券等ご寄付・寄贈ありがとうございます。お礼申し上げます。

石原 栄 (大阪義肢装具センター)、  
木村 圭子、窪田 新一、小西 京子、  
土井 俊次、松田 峰子、倭 満也子、  
和田 保子、その他の方々。

## これは便利。

贈り物をするときや、本や写真を送るときなどにひとこと添えたい場合、便利なのがこの一筆箋です。

サロンの一筆箋

1冊100枚綴 ¥150

## 美智子のこんな話

岸田 美智子

社協ヘルパーは大丈夫？

現在、自立生活センターMYDDOの活動の一環で、住吉区内の福祉関係の会館や作業所をすべて訪問させていただいています。私たちの活動は、これまで入所施設の問題を中心に取り組んできたため、地域の状況はあまり知ることができませんでしたが、つながりなども作れてきませんでした。でも、この自立生活センターの活動をきっかけに、いろいろなところを訪問させていただき、本当に私たちメンバーも勉強に

なり、新しい発見の連続で、改めてこの住吉区の地域を見つめ直すことができつつあります。

この大切な体験と情報は今後の自立生活センターMYDDOの活動にぜひ活かしていきたいし、またそうしていけるものと思います。

作業所の数としては、約十三くらいあり、障害関係の会館は三カ所あります。今は訪問途中での感想になりますが、一つとても問題だと感じるがあります。区在宅サービスセンターを訪問させていただきましたが、このセンターはまだ設立されて一年半ですし、建物の色もピンクを基調とされていても明るい雰囲気でした。事業内容についてもいろいろお聞きしました。

住吉区はホームヘルパーの数は市内で一番多くて七〇数名おられるそうです。男性ヘルパーは六名だそうです。男性ヘルパーが一番多いのは東住吉区です。でも、実際に高齢者や障害者宅に派遣される時間は、二時間で週二日というパターンが一番多くて他の区と較べても平均的です。時間数の最高は週に十四時間です。二番目に多いの

が私たちグループホームほんわかの利用状況で、週十一時間で五回だそうです。

そして、入浴のケアについてもお聞きしましたが、家族のお手伝いはするが、ヘルパーだけでの入浴介助はまだ行われていないそうです。また、二四時間巡回型でさえ、今後もやる気がなさそうです。

私がこの問題を聞いてみましたが「それは掘り起こせばあるでしょうね」という、ある意味では、呑気な答が返ってきました。私は高齢者や障害者の状況を、この区在宅サービスセンターが本当に把握できているのが疑問に思えてしかたありませんでした。

一方、この訪問の後にお伺いした大阪市立住吉総合福祉センターの活動や内容には感動しました。同じ区内の介護サービスでも、これほど違うのかと改めて歴史と活動方針の違いを実感しました。この総合福祉センターの方は障害者会館と老人福祉センター、そして、診療所の三つがいつしよになっっている内容的にも珍しい福祉センターで、開館して二年目だそうです。その事業内容のサービスメニューは、多岐にわた

っています、私が特にすすんでいるなあ  
 と思ったことは、ホームヘルパーを独自で

九人雇用しており、その派遣時間も朝七時  
 三〇分から夜八時まで可能ですし、自宅で  
 の入浴介助もOKですし、一人に対する時  
 間帯も朝から夜までべったり、一対一の介  
 護も実現しています。今のところ福祉セン  
 ター近辺のエリアに限っているようですが、  
 エリア外の方も数名おられるそうです。今  
 後は地域外の人にもどんどん広げていき  
 いし、二四時間の滞在型のホームヘルパー  
 も目指していきたいとはっきりいつておら  
 れました。

配食サービスなども、区在宅サービスセ  
 ンターの方は昼食を一週間二回までですが、  
 福祉センターの方は昼食と夕食がOKで、  
 週に五日までやっておられるそうです。あ  
 と、もちろん入浴車でのサービスやデイサ  
 ービス、そして書道教室や編物教室、識字  
 お花などあらゆる文化的な教室なども開か  
 れており、このようなサービスは配食サー  
 ビスの四〇〇円の負担以外は無料です。

このような生活に密着したサービスがあ  
 れば、高齢者や二四時間介助の必要な重度

障害者もどんどん地域で暮らしていけそう  
 だなあと実感しました。

今後、滞在型の二四時間派遣ヘルパーや  
 入浴サービスなどもどんどん民間団体がや  
 り始めると思っています。その時に社協ヘルパ  
 ーはどのような形で残っていくのかとても  
 注目したいと思います。

地域の介護問題は急を要しているのです  
 から・・・。

☆ライフ・ネットワーク

〒五五八-〇〇〇一

大阪市住吉区大領五-十一-十六

TEL 〇六-六〇七-八二六〇

FAX 〇六-六〇七-五五〇三



## FROM EDITOR

編集後記

<サロン・あべの>では13年目に向けて、みなさまに  
 アンケートをお願いしております。毎月の出会いに「こん  
 なテーマ」がいい、「あんな話」が聞きたい、「あそこ」  
 へ行ってみたい。など、みなさまが普段思っておられるアイデアをお聞かせください。アン  
 ケート用紙を前に、思い悩みの方、電話でも結構です。ご協力ください。(石)

編集人；サロン・あべの運営委員会・<サロン・あべの>Vol.140[98. 2.21.発行] 定価¥100.

代表；上平幸雄〒545 大阪市阿倍野区阪南町2-19-2-303 電話06-621-4365

連絡先；富田慶子〒545 大阪市阿倍野区阪南町6-3-26 電話06-691-1028

表題；井上憲一・筆 文中イラスト；石田美禰子

郵便振替口座；サロン・あべの 00950-9-26941

印刷；セルフ社〒546 大阪市東住吉区北田辺町4-23-2ミスターDビル2F ☎06-719-8212 ☎06-719-8213





## 〈サロン・あべの〉十三年目に向けて

一九八六年に発足をした〈サロン・あべの〉も、今年で十三年目を迎えることができました。

サロン・あべの運営委員会では、毎年、年間テーマを設け、そのテーマに沿った形で、毎月の出会いを開催してきました。そこで、一九九八年の年間テーマを決めるにあたり、みなさまからのアイデアを募集したいと思います。

「こんなテーマがいい」「あの人の話を聞いてみたい」といったリクエストはもとより、新年会やハイキングにお薦めのスポットなどをお知らせください。

ちなみに、これまでの年間テーマを挙げてみますと…。「結婚」「ストレス」「コミュニケーション」「自立生活」「クオリティオブライフ」「ヘルシーライフ」「カルチャー&レジャー」「暮らしを考える」などでした。



---

## 〈サロン・あべの〉 13年目に向けて

- どんなテーマがいいですか？  
「結婚」 「就労」 「高齢化」 「教育」 「趣味」 「健康」  
その他（具体的に）
  
- 誰の話が聞いてみたいですか？  
「各分野の専門家」 「大学の教員」  
その他（具体的に）
  
- （あなた自身が）話したいこと。
  
- お薦めのスポットは？
  
- 見学してみたいところは？
  
- その他、「毎月の出会い」や「サロン・あべの」紙に対するご意見ご感想など。

書くのは苦手という方は、富田、石田などの運営委員にそっと耳打ちしてください。  
ただし、特定の政治団体・宗教団体に関するものは、ご遠慮ください。

---